

添付資料

2.決算報告書

平成24年度 決算報告書

国立大学法人高知大学

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	10,254	10,472	218	(注1)
うち補正予算による追加	532	532		
施設整備費補助金	1,674	1,454	△220	(注2)
うち補正予算による追加	-	-	-	
補助金等収入	681	637	△44	
国立大学財務・経営センター施設費交付金	56	56	-	
自己収入	17,758	18,665	906	
授業料、入学料及び検定料収入	3,169	3,146	△23	
附属病院収入	14,339	15,138	799	(注3)
財産処分収入	-	13	13	
雑収入	251	369	118	(注4)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,455	1,514	59	(注5)
引当金取崩	105	110	6	
長期借入金収入	1,286	898	△388	
目的積立金取崩	-	102	102	
計	33,270	33,907	637	
支出				
業務費	28,424	26,862	△1,561	
教育研究経費	13,688	12,615	△1,073	(注6)
うち設備災害復旧事業	-	-	-	
診療経費	14,736	14,248	△488	(注7)
うち設備災害復旧事業				
施設整備費	1,730	2,408	678	(注8)
補助金等	681	637	△44	
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,455	1,452	△3	
長期借入金償還金	980	958	△22	
国立大学財務・経営センター施設費納付金	-	6	6	
計	33,270	32,324	△946	
収入－支出	-	1,583	1,583	

(注) 記載金額については、百万円未満を四捨五入して表示している。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、運営費交付金債務からの繰越金等により、予算額に比して決算額が218百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金収入については、基幹・環境整備(自家発電設備)工事等の事業が翌年度に繰越となったため、予算額に比して決算額が220百万円少額となっています。
- (注3) 附属病院収入については、診療報酬改定及び「急性期看護補助体制加算」の算定による医療機関別係数の上昇等により予算額に比して決算額が799百万円多額となっています。
- (注4) 雑収入については、主として科研費補助金間接経費の受入増加等により、予算額に比して決算額が118百万円多額となっています。
- (注5) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、前年度からの繰越金等により、予算額に比して決算額が59百万円多額となっています。
- (注6) 国家公務員給与臨時特例法に基づく国家公務員の給与削減額と同等の給与削減を実施したことによる人件費の減及び消耗品備品等の購入費減により、予算額に比して決算額が1,073百万円少額となっています。
- (注7) 診療にかかる施設整備費を決算額において施設整備費に計上したことにより、予算額に比して決算額が488百万円少額となっています。
- (注8) 施設整備費補助金については、(注2)及び(注7)に示した理由等により、予算額に比して決算額が678百万円多額となっています。